令和5年度 東北広域次世代がんプロ養成プラン

【遺伝看護企画】

乳がん診療における多職種意思決定支援

乳がん診療では、検査や治療に関する選択肢が増えてきています。このような 状況下で、個人のQOLを尊重した意思決定の支援は、多職種によるチーム医療 アプローチがより注目されています。

このたび、臨床で活かせる演習・事例検討のセミナーを企画しました。 皆様のご参加を心からお待ちしております。

- 日時 2024年1月20日(土)、21日(日)《2日間開催》
- 会 場 新潟大学医学部保健学科 ヘルスサイエンス多目的室(A棟4階)
 - 対象 テーマに関心のある医療職(看護職・医師等)、看護系大学院生 ※先着20名
 - ▶ 参加条件 原則として2日間の参加ができる方とします。 ただし、現地参加が難しい方には、講義のみオンデマンドにて配信いたします。 ※オンデマンド視聴に必要なパスワード等は、申し込みされた方へ別途お知らせいたします。

1月20日(土) (13:30~16:00)

《講義》

- **乳がん治療における治療選択―遺伝学的検査も含めて**― (45分、質疑応答あり) ・竹井 淳子(聖路加国際病院 乳腺外科 遺伝診療センター 医師) [乳癌の治療選択について]
- 乳がんの治療選択と「連携」—新潟— (45分、質疑応答あり) ・利川 千絵(新潟市民病院 乳腺外科 医師) [術式検討、BRCAについて]

《演習》

- **意思決定支援について** (60分)
 - ·有森 直子(新潟大学大学院保健学研究科 教授)

1月21日(日) (9:30~11:00)

《事例検討》

- HBOCにおける術式選択の意思決定支援(ロールプレイ) (90分)<コーディネーター> 遺伝看護専門看護師
 - ·大川 恵(聖路加国際病院)
 - ·御手洗 幸子(NTT東日本関東病院)
 - ・三冨 亜希(新潟県立がんセンター新潟病院)
 - ●参加費 無料
 - ●申し込み 右のQRコードを読み込み、申込フォームに 必要事項を入力の上お申し込みください。 https://forms.gle/ZFs6xrom7AGWZWiH9



会場 (4階) ←A棟 正面玄関

会場は、保健学科 正面玄関を入って 左側へ進んだ建物 の4階です。

お問い合わせ:有森直子研究室 TEL/FAX:025-227-0948 E-mail:arimori@clg.niigata-u.ac.jp